

## 陳 情 文 書 表

|   |  |
|---|--|
| 平 3 0 陳 情 第 1 3 号   | 平成 3 0 年 1 1 月 1 4 日 受 理   |
| 件 名   | 平 2 9 陳 情 第 2 5 号 での 農 産 課 課 長 の 答 弁 内 容 の 反 証 に 対 す る 弁 明 を 求 め る 陳 情 |
| 陳 情 者   | 秦 野 市 今 泉 9 4 5 - 3<br>福 島 順 一 ( 峰 の 台 自 治 会 臭 気 対 策 委 員 )             |
| 陳 情 の 要 旨   |  |
| <p>陳情の要旨</p> <p>秦野市南地区市政懇談会（平成30年9月29日）の折り高橋市長に直接「市長就任時は臭気の状態は良好（2月～6月）でしたが今現在は前の状態になっていますので良好な状態の作業内容等を開示して頂いてその状態に戻してほしい」と言う趣旨でお話申し上げました環境産業部長にも同様なお話をさせて頂きましたが、一向に臭気が良好な状態が戻されておられませんし開示もされていませんので本陳情に至りました。</p> <p>詳細説明</p> <p>平成29年12月4日の環境都市常任委員会〔1-3/15〕での農産課長答弁の中に「攪拌機を無断でふやした事実を隠そうとしているといった旨の記述がございますが、従前から、攪拌機に関しましては、ふやしたことの是非を口頭で確認しており、問題ないという回答を得ております。今般は、改めて文書でその旨を回答していただくように、県にお願いをしたものでございますので、事後承認の要請等をした文書ではございません。」〔1、2/15〕と有りますが、第5回今泉地区の臭気問題に係る意見交換会で議事録用の録音をとめ議事録中に同じような口頭で確認をとった趣旨を追加しています。〔13/15〕第6回今泉地区の臭気問題に係る意見交換会資料（今泉堆肥センターの臭気に関する主な対策等について）では、H22年度に堆肥発酵促進のため攪拌機械を新たに設置と偽っています。〔14/15〕懇談会には田邊県地域農政促進課長が出席〔15/15〕されており上記の「その旨を回答していただくように、県にお願いをしたもの」の回答者です。〔12/15〕県への「今泉堆肥センターの工程等変更に係る県知事承認の必要性の有無について（お願い）の資料中〔4/15〕にバイオマス利活用フロンティア整備事業実施要綱〔5-7/15〕は添付されていたようですが重要なバイオマス利活用フロンティア整備事業（家畜排せつ物利活用施設整備事業及び有機性資源肥料化施設整備事業）実施要領〔8/15〕が添付されておられません。今泉堆肥利用組合</p> |  |

は家畜排せつ物利活用施設整備事業で承認申請〔11／15〕しています。この実施要領第5事業実施状況の報告等1、事業実施状況の報告要綱第9の1及び2の「生産局長が別に定めるところによる事業実施状況の報告は、都道府県知事が、要綱第2の（3）及び（4）に掲げる事業について、事業実施年度から5年間、毎年度における事業主体ごとの事業の実施状況を別記様式4号により翌年度の7月末日までに地方農政局長に報告することにより行うものとする。この場合において、都道府県知事は、あらかじめ、事業主体から市長村長を経由して当該事業の実績状況の報告を受けるものとする。〔9／15〕（要綱第2の（3）は、家畜排せつ物利活用施設整備事業と表記が有ります。〔5／15〕）このように口頭での承認ではなく文書をもって報告しなければならないのです。

さらに、H22年度に設置（実績報告終了後）と偽りの文書を作成し今泉堆肥利用組合の存続を危ういものにしてしています。平成19年3月27日付の堆肥散布機（車）の事業実績報告書〔10／15〕中に今泉堆肥利用組合が平成18年7月18日以前に攪拌機を増設した資料も有り提出されています。（長くても1年4カ月以内に増設されている）

農産課長答弁の中に「両事項とも県に、あるいは県を通して国に確認をいたしておりまして、補助金交付上、問題はないという回答を得てございますので、強制的、強権的にそういった指導を行うということは難しいと考えております。」〔2／15〕

補助金の受領上に問題があれば、農業振興地域の整備に関する法律第十四条の市町村長の勧告を本件に適用するということでしょうか。もう一言付け加えると補助金関連の不正の判断は県にありません。司法での判断となり「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」がありますので参考にしてください。

湘南地域県政総合センターに出向きプロジェクトチームが起動し今泉堆肥利用組合に4月に2度ほど来て何か実施したと聞きました。研究段階なので多くを話せない中で消臭剤では無く、タダの水をミストし計測データを採取したとの事でした。市も参加していたようなことも言っていたので、その対策方法等を説明頂きたいと考えます。常任委員会の審議中に大野委員も質問していますので出来るだけ詳細にお願いします。〔3／15〕

※平成30年11月14日に提出された陳情書の原文のまま作成